



やまがた 伝説 DENSETSU

たくさんの山々があり、一年中
水が豊かだから、山形県は滝の数が
日本一！ 滝王国なんです！！



世界百名瀑に
数えられる日本の
滝はトップクラス！

世界百名瀑の1つ「梅花皮の滝」(小国町)

滝は、川の流れるによる浸食や断層のずれ、火山の溶岩で川がせき止め湖となりあふれ落ちること、岩壁の途中から水が湧き出ることなどによりできあがります。世界の中の優れた滝「世界百名瀑」に日本の滝は7つ選ばれており、そのうちの1つが、本県の「梅花皮の滝」です。百名瀑の選出数は世界で7番目、自然豊かな日本は世界トップクラスの滝の多い国といえますね。

日本には、落差5m以上の滝が約2,500あると言われています。本県には230もあり、その数はなんと日本一です。森林が県土の72%を占める本県は、たくさんの雨や雪を森がたっぷりと蓄えて、湧き水や渓谷などを生み出します。深い山々から清らかで豊富な水が絶えず流れている「水の県」。だからこそ、数多くの美しい滝を身近に見ることができる「滝王国」なのです。



滝がたくさんあるのは、
森と水が豊かだったことだね。

日本の滝百選の1つ「滑川大滝」(米沢市)




さまざまな形や四季折々に
美しい姿を見せる山形の滝。
冬には凍りつく滝も！

冬に凍りつき巨大な氷柱を作る「三ノ滝」(遊佐町)

滝の形は、一気にまっすぐ落ちるもの、段になって落ちるもの、岩肌を滑るように落ちるものなどさまざまです。同じ形は2つとなく、新緑や紅葉といった春夏秋冬の変化が、その姿をいっそう美しく見せてくれます。寒さが厳しい冬には、水の流れがそのまま凍りつき「氷瀑」になる滝も見ることができます。北国・山形ならではの、大自然が造り出す幻想的な芸術作品に魅了されます。

新緑の今の季節が
水量も多く
滝を探索する
絶好の季節です！



滝についてお話をお聞きした
武田 賢一 さん

滝マニア
（県内外500カ所以上の滝を探索）

山形には、自然のまま手つかずの魅力的な滝が多く、水の流れやおと音、水しぶきなど目・耳・肌など全身で楽しめます。ぜひ、身近な滝をたず訪ねて、山形の自然の雄大さ、美しさを感じてほしいです。